

# ～自己改革への挑戦～

## これまでの自己改革への取り組み

J A種子屋久の自己改革への取り組みを3項目に分けてご紹介します。  
『農業づくり』・『**くらしづくり・ファンづくり**』・『ひとづくり・J Aづくり』  
今回は、『**くらしづくり・ファンづくり**』の  
取り組みについてご紹介します。



地域に必要とされるJ Aを目指し、日頃の感謝の意を込めた事業活動として、J Aまつり2019を開催しました。

く  
ら  
し  
づ  
く  
り  
・  
フ  
ァ  
ン  
づ  
く  
り



次世代との結びつきを図るため、子育て支援などに取り組んでいます。(アンパンマンこどもくらぶ、少年サッカー大会、書道・交通安全ポスターコンクール、交通安全教室〈ひまわり号〉の実施)



正・准組合員との親睦、積極的な対話を通じて、結びつき・きずなの強化を図るため、親睦ゴルフ大会を開催しました。(137名参加)



年金友の会では、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、ゴルフ大会、企画旅行、女性の会など地域住民が元気で安心して暮らせるための活動に取り組んでいます。



地方公共団体や商工会等との連携を強化し、各種イベントへ参画等、地域活性化に貢献しています。(南種子町ふるさと祭、中種子町農林漁業祭)



農業体験や料理教室などの食農教育活動(あぐりスクール)に取り組んでいます。(安納いもの植付、収穫作業、米の学習・酪農牧場見学)



『育てよう笑顔』プロジェクトとして、管内各地区で清掃活動を実施し、J A役職員・女性部が参加しました。(2月8・9日実施)

